

報 道 資 料

発表年月日 令和5年9月15日（金）
担当部署名 奈良県福祉医療部医療政策局
疾病対策課
係・担当者 感染症係 市川・小島
連絡先 0742-27-8612(内線 3135)

～インフルエンザが増加しています～

2023年第36週（9月4日～10日）の奈良県における定点あたりのインフルエンザ報告数^{※1}が「2.4」となり、2023年34週（8月21日～27日）から引き続いて流行期入りの目安となる「1」を超え、増加傾向が見られます。

また、県内学校等においても集団感染事例が複数発生しています。

<インフルエンザの予防・対策について>

- ・ インフルエンザは、例年12月～3月が流行シーズンですが、昨シーズンから一定の患者が発生したまま新シーズン^{※2}を迎えました。今後、本格的に流行する可能性もありますので、予防と早めの治療を心がけ、感染と重症化を防ぎましょう。
- ・ インフルエンザの予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を防止する効果が報告されています。特に高齢者や基礎疾患のある方など、罹患すると重症化する可能性が高い方につきましては、予防接種をご検討ください。（10月以降順次接種開始予定、新型コロナワクチンと同時接種可能）
- ・ 基本的な感染防止策（換気、消毒、距離、必要な場面でのマスク着用）を徹底し、発熱や倦怠感があるなど、少しでも体調が悪い時は外出を控えましょう。
- ・ 外出後など、こまめに流水・石けんによる手洗いをしましょう。インフルエンザウイルスは、コロナウイルスと同様にアルコール製剤による手指消毒も有効です。

※1 インフルエンザ定点当たり報告数とは

一週間に一つのインフルエンザ定点医療機関（県内55か所）からどのくらいの患者報告数があったかを表す数値で、この数値によって、地域の流行状況が把握できます。

※2 国の通知に基づき、令和5年9月4日より季節性インフルエンザの新シーズン（2023/2024）が始まりました。

<インフルエンザの発生状況（インフルエンザ定点当たり報告数）>

●直近1ヶ月の推移

2023年	33週(8/14~8/20)	34週(8/21~8/27)	35週(8/28~9/3)	36週(9/4~9/10)
全国	1.01	1.40	2.56	4.48
奈良県	0.87	1.13	1.58	2.40

●2023年推移

